

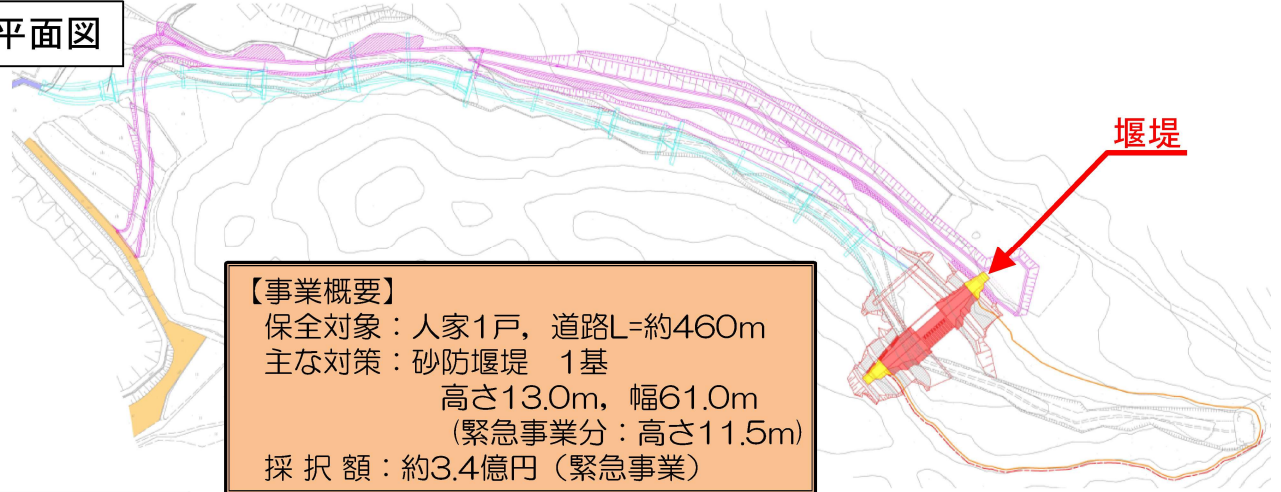
【奥屋川右1】^{おくやがわみぎ} 災関緊急砂防事業・激特事業 堰堤工事(本堤部)の完了について  広島県

平成30年7月豪雨に伴い、東広島市志和町奥屋において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業・砂防激甚災害対策特別緊急事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年9月30日）引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部などの工事を実施します。

位置図



平面図



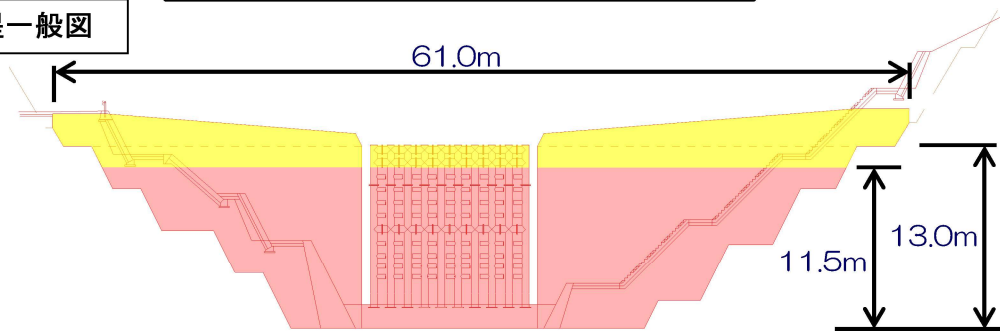
【事業概要】
 保全対象：人家1戸，道路L=約460m
 主な対策：砂防堰堤 1基
 高さ13.0m，幅61.0m
 （緊急事業分：高さ11.5m）
 採択額：約3.4億円（緊急事業）

被害状況



【被害状況】
 土砂災害発生日：平成30年7月7日
 半壊：1戸
 市道：約40m
 山陽自動車道：約30m

堰堤一般図



■進捗状況



■進捗状況
 ■ 災害関連緊急砂防事業
 ■ 砂防激甚災害対策特別緊急事業

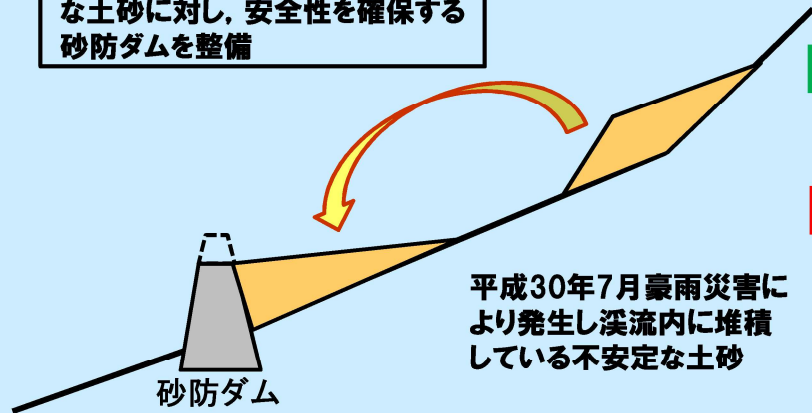
緊急事業完了高さ
 H=11.5m

工事完了
 (令和2年9月30日)

設計：株式会社有明測量開発社
 施工：株式会社上垣組
 発注：西部建設事務所東広島支所

緊急事業

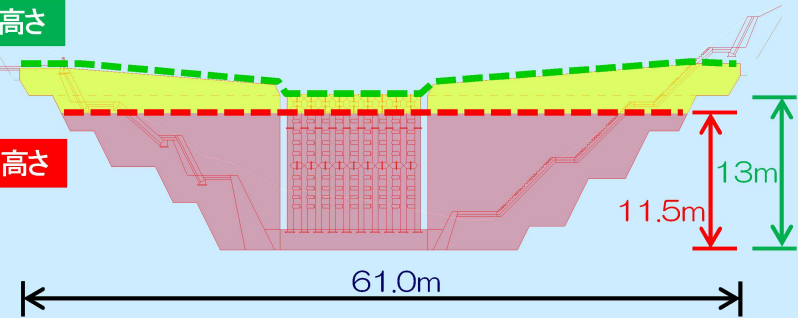
豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



奥屋川右 1 砂防ダム

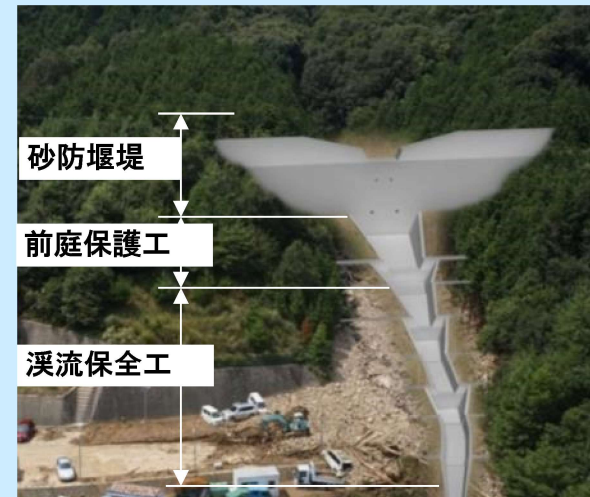
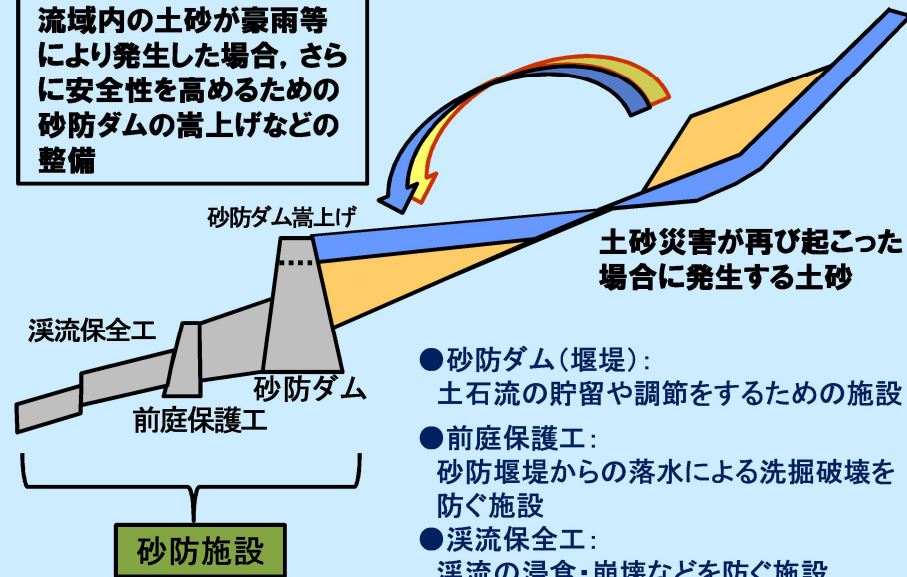
砂防ダム完了高さ

緊急事業完了高さ



引き続き行う 流域の安全性を高めるための 砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ